

令和7年度

労働安全衛生法に基づく

免許試験（学科）全部免除者の**実技試験案内**



←オンライン申請
はこちら

試験協会ホームページ

公益財団法人 安全衛生技術試験協会

関東安全衛生技術センター

所在地 〒290-0011 千葉県市原市能満2089番地

電話 0436(75)1141(代)

FAX 0436(75)1096

1 実技試験日程

(1) クレーン・デリック運転士(限定なし)

受験定員 午前12名 午後17名		4月	5月	6月	7月	8月	9月
	試験日	8日(火)	23日(金)	19日(木)	16日(水)	13日(水)	24日(水)
受付期間	1/6 ~3/4	2/17 ~4/15	3/16 ~5/14	4/18 ~6/16	5/22 ~7/17	6/19 ~8/15	
		10月	11月	12月	1月	3月	
試験日	15日(水)	14日(金)	10日(水)	8日(木)	3日(火)	18日(水)	
受付期間	7/10 ~9/8	8/8 ~10/6	9/6 ~11/4	10/2 ~11/28	11/20 ~1/16	12/26 ~2/24	

(2) クレーン・デリック運転士(クレーン限定)

受験定員 午前12名 午後17名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	試験日	8日(火)	23日(金)	19日(木)	2日(水)	16日(水)	5日(火)	13日(水)
受付期間	1/6 ~3/4	2/17 ~4/15	3/16 ~5/14	3/28 ~5/26	4/18 ~6/16	5/1 ~6/27	5/22 ~7/17	6/19 ~8/15
		10月	11月	12月	1月	3月		
試験日	15日(水)	14日(金)	10日(水)	8日(木)	3日(火)	18日(水)		
受付期間	7/10 ~9/8	8/8 ~10/6	9/6 ~11/4	10/2 ~11/28	11/20 ~1/16	12/26 ~2/24		

(3) クレーン・デリック運転士(床上運転式クレーン限定)

受験定員 5名		5月	8月	11月
	試験日	23日(金)	13日(水)	14日(金)
受付期間	2/17 ~4/15	5/22 ~7/17	8/8 ~10/6	

(4) 揚貨装置運転士

受験定員 午前50名 午後70名		5月	11月
	試験日	30日(金)	28日(金)
受付期間	2/11 ~4/9	8/2 ~9/30	

(5) 移動式クレーン運転士

受験定員 午前8名 午後12名		4月	6月	8月	10月	12月	2月
	試験日	18日(金)	26日(木)	8日(金)	1日(水)	3日(水)	10日(火)
受付期間	1/13 ~3/11	3/22 ~5/20	5/3 ~7/1	7/3 ~9/1	9/5 ~10/31	11/16 ~1/14	

(6) 特別ボイラー溶接士

受験定員 午前14名 午後21名		10月	2月
	試験日	28日(火)	18日(水)
受付期間	6/26 ~8/22	11/23 ~1/21	

(7) 普通ボイラー溶接士

受験定員 午前14名 午後21名		10月	2月
	試験日	29日(水)	19日(木)
受付期間	6/26 ~8/22	11/23 ~1/21	

- (注) ● 学科免除による実技試験は、合格した学科試験日から、1年以内に行われる「学科試験に対応する実技試験」まで申請することができます。詳しくは当センターにお問い合わせください。
- クレーン・デリック運転士の定員は限定なしとクレーン限定を合わせた人数です。
- 実技試験受験票にて、試験日時を記載してお知らせします。
試験の説明は、午前の試験は9時から、午後の試験は13時から行います。受験者は、説明前に受付を済ませて実技試験受験者控室に入室してください。(ただし、揚貨装置運転士試験は、開始時間を変更する場合があります。)
- 移動式クレーン運転士の試験はラフテレーンクレーン(KATO MR-130Rf)を使用します。
- 実技試験は、運転又は溶接作業に適した服装、保護帽、安全靴、保護具等を着用して受験してください。
- ボイラー溶接士は、申請者数により日程を追加します。
- 実技試験日は五井駅からの直通バスは運行いたしませんので、ご注意ください。

(試験手数料、受験申請の手続等は裏面をご覧ください。)

2 受験申請の手続

受験申請は、郵送による申請、窓口申請及び電子申請があります。

(1) 受験申請書の入手方法

「免許試験受験申請書とその作り方」は当センターのほか各労働基準協会連合会、日本ボイラ協会各支部、日本クレーン協会各支部、ボイラ・クレーン安全協会各事務所、各実技教習機関にあります。

(2) 実技試験手数料(非課税)

イ 手数料の額

1種類、1回につき、右表のとおりです。

ロ 払込方法

郵送による申請：専用払込用紙による支払

窓口申請：現金支払又は振替払込受付証明書の添付

電子申請：クレジットカード、コンビニ又はペイジー支払

試験の種類	実技試験手数料
クレーン・デリック運転士 (限定なし・クレーン限定) クレーン・デリック運転士 (床上運転式クレーン限定) 移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	14,000円
特別ボイラー溶接士	28,000円
普通ボイラー溶接士	24,000円

(3) 添付書類

試験の種類	対象	添付書類
クレーン・デリック(限定なし・クレーン限定・床上運転式クレーン限定)・移動式クレーン・揚貨装置の各運転士	受験する種類の学科試験に合格した者でその学科試験が行われた日から1年以内の者	免許試験結果通知書又は実技試験受験票 〔合図試験を免除としたい場合には、床上操作式クレーン運転技能講習、小型移動式クレーン運転技能講習、玉掛技能講習の各修了証又はクレーン等の運転士免許証の写し〕
特別ボイラー溶接士 普通ボイラー溶接士	受験する種類の学科試験に合格した者でその学科試験が行われた日から1年以内の者	免許試験結果通知書又は実技試験受験票
	免許証の有効期間が満了した後2年を経過しない者	有効期間が満了した特別ボイラー溶接士免許証・普通ボイラー溶接士免許証の表裏の写し 又は再受験の際は免許試験結果通知書(実技)

(4) 受験申請の受付

受験申請は、前記1の実技試験日程の受付締切日までに、当センターに必着で郵送するか、当センターの窓口を持参又は電子申請してください。

○当センター窓口の受付時間 平日 9:00～16:00

○センターの休日 土曜日、日曜日、国民の祝日・休日、年末年始(12月29日～1月3日)、設立記念日(5月1日)

(5) 受験票発行後は、試験日の変更や試験手数料の返還はできません。

(6) 受験票が届かない場合には、必ず第1受験希望日の前にご連絡ください。

3 実技試験の場所

(1) クレーン・デリック運転士(限定なし・クレーン限定・床上運転式クレーン限定)・移動式クレーン運転士・特別ボイラー溶接士・普通ボイラー溶接士の各実技試験は、関東安全衛生技術センターで行います。

(2) 揚貨装置運転士の実技試験は次の場所で行います。

神奈川港湾教育訓練協会

〒231-0811 横浜市中区本牧ふ頭1番地